

様式 1

記入例

指定給水装置工事事業者の業務内容

郵便番号、住所 〒320-8543
宇都宮市河原町 1 番 41 号

名称 宇都宮水道設備株式会社

代表者氏名 代表取締役 宇都宮 太郎

電話番号 028-633-3164

休業日・営業時間等

休業日：日曜日、年末年始、GW

営業日・時間：月～土 8時～17時

修繕対応時間：8時～17時 17時以降は要相談

漏水等修繕対応の可否（該当部に○をつけて下さい。）

宅内給水装置の修繕 • 埋設部の修繕

その他（ ）

対応工事種別（新設・改造 等）（該当部に○をつけて下さい。）

配水管からの分岐～水道メーター（ 新設 • 改造）

水道メーター～宅内給水装置（ 新設 • 改造）

その他

様式2

記入例 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

郵便番号、住所
〒320-8543
宇都宮市河原町1番41号

名称
宇都宮水道設備株式会社

代表者氏名
代表取締役 宇都宮 太郎

電話番号
028-633-3164

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施工技術の向上

宇都宮市へ選任の届出をして
いる主任技術者

よう努めること。

過去5年以内の受講の有無

受講者名	主任技術者	研修会名、実施団体	受講年月日
宇都宮 太郎	○	給水工事技術振興財団 eラーニング研修	令和〇年〇月〇日
宇都宮 次郎		給水工事技術振興財団 現地研修会	令和〇年〇月〇日
宇都宮 花子	○	自社内研修 ○○に関する業務研修	令和〇年〇月〇日

※ 給水装置工事主任技術者等の研修について、研修に含まれるべき事項は以下のとおりです。

給水装置工事主任技術者等の技術力の確保に資する内容

- ① 水道法（給水装置工事関連）
 - ・ 給水装置工事主任技術者の職務と役割
 - ・ 給水装置の構造及び材質
 - ② 給水装置及び給水装置工事法に関する最新の技術情報
 - ③ 給水装置の事故事例と対策技術
 - ④ 給水装置の維持管理（故障・異常の原因と修繕工事法）
- ・ 「給水装置工事主任技術者等の研修について、研修に含まれるべき事項は以下のとおりです。
・ 給水装置工事主任技術者等の技術力の確保に資する内容
- ① 水道法（給水装置工事関連）
 - ・ 給水装置工事主任技術者の職務と役割
 - ・ 給水装置の構造及び材質
 - ② 給水装置及び給水装置工事法に関する最新の技術情報
 - ③ 給水装置の事故事例と対策技術
 - ④ 給水装置の維持管理（故障・異常の原因と修繕工事法）
- ・ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー又は別紙を添付してください。

記入例

様式3

給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の従事状況

「適切に作業を行うことができる技能を有する者」については次ページ参照

〒320-8543

宇都宮市河原町1番41号

宇都宮水道設備株式会社

代表者氏名

代表取締役 宇都宮 太郎

電話番号

028-633-3164

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーター

工事を施工しない場合はチェック欄にレ点

配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異を行なうことができる技能を有する者を従事させ、又

者に当該工事に従事す

- 更新申請月より過去1年以内の実績(宇都宮市内)
※本市の実績がない場合は、過去1年以内の他市の実績
- 一人当たり記載は最大3件、写真は1か所を添付

「配水管からの分岐～水道メー

技能を有する者の氏名	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、配管工事のすべての施工(A)を有した現場箇所(※)及び施工時期(○○町○番地、R.O.○月)	資格等を有しているか(O×を記入)	保有している資格等(B)
宇都宮 太郎	・○○1丁目○番○号 R.O.○月 ・○○町○番地 R.O.○月	○	配管工
宇都宮 次郎	・○○町○番地 R.O.○月	×	
宇都宮 花子	・○○町○番地 R.O.○月 ・○○町○番地 R.O.○月 ・○○町○番地 R.O.○月	○	配管技能者講習会修了者
・資格を証明する書類(資格証等)の写しを添付 ・「保有している資格等」については次ページ参照			

※ 宇都宮市内の実績がない場合は、他市の実績を記入してください。

- 施工を有した現場について、一人当たり最大3件記載し、そのうち1か所の写真を添付して下さい。
- 保有している資格がある場合は、資格を証明する書類(資格証等)の写しを添付して下さい。
- 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー又は別紙を添付して下さい。

「給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者」とは

(A) については、次の作業全てにおいて、配水管その他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう、適切な資機材、工法、地下埋設物の防護の方法を選択し、正確な作業を実施できる方です。(対象者は、下請け等を含んで構いません。)

- ① 配水管への分水栓の取付け作業
- ② 配水管のせん孔作業
- ③ 給水管の接合等の配水管から給水管までを分岐する工事に係る作業
- ④ 当該分岐部から水道メーターまでの配管工事に係る作業

保有している資格とは

(B) の保有資格には、以下に示す資格等（下線部）を記載してください。また、資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工
(配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法（昭和 44 年法律第 64 号）第 44 条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第 24 条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の
配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程
修了者（配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定）

記入例

写真添付様式

氏名	宇都宮 太郎	施行箇所	〇〇1丁目〇番〇号	施行日	令和〇年〇月
----	--------	------	-----------	-----	--------

①配水管への分水栓の取付け作業	③給水管の接合等の配水管から給水管までを分岐する工事に係る作業
	 <p>写真に施行者が写っているものを、 可能な限りご用意ください。</p>
②配水管のせん孔作業	④当該分岐部から水道メーターまでの配管工事に係る作業
	